

赤崎賞に伊藤氏

炭素物質研究で評価



赤崎特別教授らに自身の研究を紹介する伊藤准教授＝名古屋市千種区の名古屋大で

青色発光ダイオード（LED）の発明で二〇一四年にノーベル物理学賞を受賞した、赤崎勇名古屋大特別

テロ対策訓練で模擬爆発物を運出す機動隊員＝飛鳥村の名古屋関コンテナ検査センターで



杯）など国際的なイベントを控えている。テロ対策として各機関の連携をさらに強化したい」と話している。（武藤周吉）

教授にちなんだ「赤崎賞」

の表彰式が二十日、名古屋市中千種区の名古屋大であり、同大理学研究所の伊藤英人准教授（三三）＝有機合成化学＝に賞が贈られた。

赤崎賞は一〇年に創設され、毎年、有望な若手研究者を表彰している。伊藤准教授は、新素材として注目される炭素物質「ナノグラフェン」や「有機ナノチューブ」などを研究。精密なナノグラフェンや有機ナノチューブを効率的に合成する手法を開発したことが評価され、受賞が決まった。

赤崎特別教授も見守る中、松尾清一学長から表彰状が手渡された。伊藤准教授は「大学に入る前からノーベル賞にあこがれていた。赤崎先生にあやかっ

て、将来もがんばらたい」と抱負を語った。式の後、伊藤准教授は赤崎特別教授ら関係者に、自

身の研究が炭素素材だけで作る有機ELの開発にもつながる可能性があることを説明した。（森若奈）

豚コレラで一時停止の返礼品受け付けを再開

みよし市、ふるさと納税

みよし市は二十日、家畜伝染病「豚コレラ」の影響で受け付けを一時停止していたふるさと納税の返礼品「豚肉セット」の受け付けを十九日に再開したと発表した。

再開したのは、一万円の寄付で提供される市内養豚場産の豚肉セット一・二キロ分。豊田市の養豚場で豚コレラへの感染が六日に確認され、提供元の養豚場が搬出制限区域内だったため出荷できなくなっていた。十八日に県家畜保健衛生所の出荷許可を確認した。

ブルーインパルス
飛行中止申し入れ

小牧基地に住民団体

航空自衛隊小牧基地（小牧市）周辺の住民らでつくる「春日井市飛行場周辺対策市民協議会」は二十日、

県内の交通事故

総人身事	91人	歩行者
負傷者	0人	(歩行者)
死者	0人	(歩行者)

中頭	断
損	合
車	し
二	輪
出	車
自	の
二	事
事	の
件	累
数	計
	(
	昨
	年
	比)